

役員定数：40名（出席18名、委任状10名、欠席12名）

平成24年度総会 議事録

12:30-13:00 編集会議

13:00-14:00 常任理事会

14:00-15:00 総会

総合司会：津村 書記：半田

開会の挨拶

平尾 先生

議題

- I. 平成23年度事業報告が坂本副会長によりなされ承認された。
⇒資料Ⅰ参照。昨年度新たに行われた行事として、①栄養士部会の立ちあげ、②指導医とスタッフを対象とした学術講演会（年2回）、また③フットケアキャラバンを、J-walk、神奈川県腎友会と共催した。
- II. 平成23年度決算報告が常盤常任理事よりなされ、合わせて
- III. 平成23年度監査報告外岡監事よりなされた。
⇒資料Ⅱ,Ⅲ参照。一部記載の不備不適切を指摘され説明を行った。来年からは記載方法を適切なものに改めること、会計事務を専門知識を有する者に委託することなどの改善を行うこととし、23年度の決算は承認された。
- IV. 平成24年度神奈川県糖尿病協会役員案が坂本副会長より報告された。
⇒資料Ⅳ参照。理事名簿より個人会員布村氏の名前が抹消されていたことが問題となった。事務局の独断で抹消したようだが、事務局にそのような権限はないこと、布村氏は神奈川県糖尿病協会に対し大いに貢献していること、などから引き続き理事をお願いすることとなった。また、理事の選出方法が不鮮明という指摘がなされ、選出基準や任期につき、来年度までに細則にて明文化することとなった。
- V. 平成24年度事業計画（案）が坂本副会長よりなされ承認された
⇒資料Ⅴ参照。今年度より患者会会長会を立ち上げることとし、第1回会合が9月30日に開催される予定。研修旅行は6月17-18日（伊豆高原）、ウォークラリーは10月28日（ズーラシア）、新年会は25年1月27日（伊勢佐木町高松）、食事勉強会は25年3月10日（相模原協同病院）に行われる予定。
毎調理実習が、常盤常任理事の主催にて行われているが、日程や場所などの詳細を知らせてほしいという要望があった。連絡方法などについては、常盤常任理事に一任された。

VI. 平成 24 年度予算（案）が常盤常任理事よりなされ、承認された。

⇒資料 VI 参照。昨年と比べ会員数減少に伴い日糖協からの支部活動費収入が減少する。一方事務局を増強するため事務要員人件費を増加する。栄養士部会、患者会会長会用の予算も計上した。

以上で今回の懸案事項はすべて承認された。

VII. その他（連絡事項）

①事務業務委託について（津村）

⇒数年前から事務局増強の必要性が指摘されていたが早急に何とか解決しなくてはならない状態となってきた。平尾顧問のご紹介にて、神奈川県保険医協会の事務局に協力していただけるかどうか打診することとなった。現在調整中。

②23 年度還付金に関する報告と 24 年度還付金に関するお知らせ（半田）

⇒資料 VII-②-1,2 参照。今年度も各患者会に対し、患者一人当たり 300 円の会費還付を行うこととする。口座振り込みができない場合は、現金書留や直接取りに来るのにも対応する。今年度からは人数は事務局で把握出来るようになったので、受取方法を確実に連絡すること。また手数料を差し引いた額を送金することを了承していただきたい。なお還付金は患者個人に対してではないので、個人会員には還付されない。この件に関しては、後日各患者会宛に文書にて連絡する。

③24 年度研修旅行の案内（坂本）

⇒資料 VII-③参照。今年度研修旅行は、6 月 17-18 日、伊豆高原かんぼの宿へ。スケジュールなどが発表された。今回は旅館の食事に対しカロリー調整ができないため、あらかじめ食事の栄養成分を一覧にしたものを作成し、各自判断して食べることにした。また会食時にアルコールは出さないが、自分の部屋で飲むことは自己責任において自由とする。例年のように、医師・看護師・栄養士が付き添い、講義やフットケアも行う予定。参加希望者は 6 月 11 日までに申し込むこと。

④24 年度食事勉強会について（相模原協同管理病院栄養士 石川）

⇒24 年度食事勉強会は平成 25 年 3 月 10 日(日)、相模原協同病院にて開催される。病院内で調理された、カロリーと栄養をきちんと計算し、かつ美味しくて少し贅沢なお食事が供されるのでお楽しみに。

⑤関甲信セミナーについて（津村）

⇒平成 25 年度（来年度）は神奈川県が当番にあたる。関甲信の組織は解散となったため、セミナーを行うかどうかは各県支部の判断に任されている。すなわち必ずしも行う必要はないのだが、11 月の市民講座が糖尿病対策推進会議と合同で行うようになったこともあり、神奈川県糖尿病協会独自のセミナーを開催しても良いでは、との説明が津村副会長よりなされた。

閉会の挨拶

半田